

千葉県立船橋高等学校

スーパーサイエンスハイスクール (SSH)

探究心と探究力を確実に育成するカリキュラムとプログラム
～ 探究力で未来を拓け!! ～

■スーパーサイエンスハイスクールとは・・・

文部科学省では、将来の国際的な科学技術系人材を育成することを目指し、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業を実施しています。指定期間は5年間で、全国で204校（平成26年度現在）が指定されています。船橋高校は平成21年度から指定され、平成26年度には2期目の指定を受けました。

■船高SSHの考え方

船橋高校では、次代に向けて育成すべき生徒の資質を以下の諸点と考え、これを「探究心と探究力」と総称します。

- ◆自らの力で問題を発見し、粘り強く取り組み、独自の創造をめざす心と態度
- ◆課題を適切に設定し、解決するために必要な基礎力と総合力
- ◆人と協働し、グローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力と国際性

カリキュラム（正課授業）としては課題研究（理数科）や情報（普通科）等により、また、課外活動プログラムとしては高大連携講座や海外研修等の多彩な取組により生徒の探究心と探究力を育成します。



課題研究発表会



野外実習

■理数科・・・

- ◇全国屈指の伝統をもつ理数科の名門です。
- ◇理科・数学の単位数が多く設定されています。
国語・英語も普通科と同単位数です。一部科目では少人数授業を行います。

■充実した理数カリキュラム

(カッコ内は1週間の授業時数)

1 年次	2 年次	3 年次前期	3 年次後期
SS課題研究 I (2)	SS課題研究 II (2)	継続研究（課外・希望者）	
SS理数物理 I (2)	SS理数物理 II (2)	SS理数物理 III (2.5)	理数物理探究 (選択4.5)
SS理数化学 I (2)	SS理数化学 II (2)	SS理数化学 III (2.5)	理数化学探究 (選択4.5)
SS理数生物 I (2)		SS理数生物 II (選択4)	理数生物探究 (選択4.5)
	SS理数地学 I (2)	SS理数地学 II (選択4)	理数地学探究 (選択4.5)
SS理数数学 I (6)	SS理数数学 II (7)	SS理数数学 III (6)	
		理数数学総合(選択2)	

*詳しくは教育課程表をご覧ください。

■普通科・・・

- ◇社会と情報（1年次2単位）
探究基礎力の育成と情報リテラシーの習得をねらいとして、実習中心の授業を行います。後期には幅広い分野（文・理）を対象としたテーマ探究に取り組み、情報の収集から発信まで実践的に学習します。
- ◇理科は2年次までに4科目全て（物理・化学・生物・地学）を履修します。
- ◇希望者は多くのSSH事業に参加できます。

■課題研究

SS課題研究Ⅰ(理数科1年次) 基礎実習～予備研究

SS課題研究Ⅱ(理数科2年次) 本研究

◇自らテーマを設定し、時間をかけて研究を行うことで、探究心と探究力を養います。

◇テーマ設定から実際の研究推進、研究発表までを体験することにより、科学研究の考え方や技術を学びます。希望者は3年次でも研究を継続します。

◇大学等と連携し、幅広い指導が受けられます。

◇理数科は1・2年次の必修教科です。普通科生徒(希望者)も同様の研究活動に参加できます。

■野外実習

◇5月下旬1泊2日(理数科1年次)

◇外房海岸で生物・地学の実習を行います。

■SS講座

◇入門的講座から本格的なテーマの発展的講座まで多数実施します。年15件程度を予定。

◇主な連携先(最近の例)

千葉大、東邦大、東大、千葉工大、千葉県立中央博物館、千葉市動物園、KEK、ウェザーニューズなど



ラット解剖



伊豆大島校外研修

■SS講演会

◇一流の科学者を招聘して、全校講演会を年2回開催します。

◇正課授業においても、大学教員等の出張授業を多数実施します。

■科学系部活動と「たちばな理科学会」

◇たくさんの科学系部活動が活発に活動しています。

自然科学部物理班・化学班、生物部、地学部、数学同好会など。

◇科学系部活動の連合組織「たちばな理科学会」では、科学教室の運営や共同研究などを行っています。

■国際性の育成

◇外国人講師による英語での講義や実験、課題研究における科学英語学習などを実施します。(理数科)

◇2年次学年末に希望者20名程度による海外研修を実施します。予定：台湾(6日間)(理数科・普通科)



英語による研究発表

■千葉サイエンススクールネット

船橋高校では、SSH事業の一環(科学技術人材育成重点校)として、千葉サイエンススクールネットを主催しています。県内の多数の高校、大学等とネットワークをつくり、科学教育を推進するさまざまな取組を実施してます。

◆千葉サイエンススクールフェスティバル H26/8/2(土)

千葉工業大学

◆課題研究発表会 H27/3/25(水) 市立千葉高校

◆課題研究交流会 11月頃 地区別実施

◆SSネットセミナー 複数校合同による高大連携講座を多数実施



H26提携機関

→詳しくは <http://www.chiba-ssnet.com/>